

1. 趣旨

電気系の研究を行う大学院生で、経済的困難があり学業優秀な者に対して奨学援助を行うことで、電力エネルギーおよび高電圧技術分野の教育・学術研究の発展に寄与します。

2. 名称

日新電機グループ社会貢献基金奨学金

3. 特徴

この奨学金の特徴は次のとおりです。

- (1) 奨学金は完全給付型とし、返還の義務はありません。
- (2) 奨学生の卒業後の就職については、本人の自由とします。

4. 応募資格

下記(1)および(2)を満たす学生

- (1) 電気系の学科・専攻に所属し、研究を行う大学院修士課程1年生（2022年4月時点）
- (2) 経済的困難があり学業優秀な者

5. 募集人員

当基金が選考する大学・専攻から各1名とし、全国で13名程度

6. 奨学金の額と給付の期間、時期

(1) 給付金額

月額4万円

(2) 給付期間

原則2年間

(3) 給付時期

4月末、7月末、10月末、1月末に3ヶ月をまとめて銀行振込にて給付します。

ただし、初年度は決定後の7月末に4月に遡及して給付します。

【給付期間と振込時期】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
初年度(修士1年)	7月末に6ヶ月分						10月末			1月末		
次年度(修士2年)	4月末			7月末			10月末			1月末		

7. 応募

大学の担当窓口にご応募の旨を申し出てください。大学にて審査を行い、学校推薦者を決定します。応募期日は大学の担当窓口にご確認ください。

当基金への直接のご応募はお受けしかねます。

8. 学校推薦を受けた方の手続き

指定された日までに次の書類を窓口に提出してください。

- (1) 奨学生申請書（当基金所定の様式第1号）
- (2) 在学証明書（大学所定の様式）
- (3) 前年度の成績証明書（大学所定の様式）
- (4) 小論文（研究テーマと自身の将来像について、当基金所定の様式第2号）
- (5) 推薦状（学長、研究科・専攻長、指導教員のうちいずれか1名の推薦）
（大学所定の様式、当基金所定の様式第3号のいずれも可）

なお、応募書類の返却はいたしませんので、ご了承ください。

※申請書類上の個人情報については当基金の奨学金事業以外の目的には使用しません。

※大学から当基金への書類到着期限は5月6日（金）です。遅れないよう余裕をもって提出をお願いします。

9. 選考および決定

- (1) 学校から推薦された方について、当基金による書類選考および面接選考を経て奨学生を決定します。面接は2022年5月中旬、当基金（京都市右京区）にて実施する予定です。詳細は別途大学を經由して連絡します。
- (2) 給付の可否については、6月下旬までに大学を經由して本人に通知します。

10. 奨学金の中止、返還

次の場合は奨学金の給付を中止することがあります。

- (1) 理由なく長期欠席したとき
- (2) 指導教員により就学または研究の継続が不適格と認められたとき
- (3) 応募書類の記載事項に重大な虚偽が発見されたとき
- (4) 奨学金を必要としない理由が生じたとき
- (5) 当基金と連絡が取れなくなったとき、またはその指示や指導に従わなかったとき
- (6) 当基金の名誉を傷つけ、または著しく迷惑を掛けたとき

なお、重大な過失による違約・違反が認められた場合には、当該奨学生に給付した奨学金の返還を求めることがあります。

11. その他

- (1) 面接の際、希望者は日新電機グループの工場等を見学できます。
- (2) 奨学金給付中、研究内容の報告会・交流会等を年に1回（1～2月頃）実施しますので、必ずご出席をお願いします。
- (3) 奨学金給付中、4月に在学証明書と前年度の成績証明書の提出をお願いします。
- (4) 卒業後、卒業生通信への寄稿をお願いしています。

以上

2022年度 奨学金手続きの流れ

2022年3月18日

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金

《募集について》

内容	時期	
当基金	・大学へ事前説明 ・大学へ正式案内(メールおよび郵送) 募集要項、手続きの流れ、Q&A、当基金様式資料(*)の送付 (*)様式第1号:奨学金申請書、様式第2号:小論文、様式第3号:推薦状	3月～ 3月中旬
大学	・学生へ募集案内 大学内での募集期限は大学にて設定ください 推薦者選定に必要な資料は大学にて設定ください	3月中旬～
学生	・大学での募集案内に従い、大学に申し込み	大学での募集期間内
大学	・応募受付 ・推薦者選定(1名) ・推薦者から当基金への提出資料集め (1)奨学生申請書(様式第1号) (2)在学証明書 (3)前年度の成績証明書 (4)小論文(様式第2号) (5)推薦状(様式第3号) ・面接来社時の工場見学の希望確認、および旅費精算書の記入 ・応募書類を当基金へ郵送	5月6日(金)必着

《選考について》

内容	時期	
当基金	・大学へ面接時間の連絡(メール) ・書類選考	5月11日(水) 5月中旬
大学	・学生への面接時間の連絡	
学生	・面接のため来社	5月18日(水)、または5月20日(金)
当基金	・選考委員会による選考 ・理事会による承認、決裁手続き ・大学へ選考結果の通知、誓約書の様式送付(郵送)	5月下旬 6月中旬 6月下旬
大学	・学生への結果通知 ・決定者へ誓約書送付	6月下旬
学生	・誓約書を記入し、大学へ提出	
大学	・誓約書を当基金へ郵送	7月上旬

《給付について》

内容	時期	
当基金	・振込(事前に学生へ振込日をメール連絡)	7月末、10月末、1月末、4月末

《義務について》

内容	時期	
当基金	・交流会の案内	7月頃
学生	・研究報告資料の作成 ・交流会に出席	～1月初旬 1～2月頃
当基金	・成績証明書、在学証明書(修了証明書)発送依頼	次年度3月
学生	・成績証明書、在学証明書(修了証明書)を当基金へ郵送	次年度4月

《卒業後の連絡について》

内容	時期	
当基金	・「卒業生通信」への寄稿依頼	毎年 11月頃
学生	・「卒業生通信」の原稿と写真の送付	毎年 ～12月

書類送付先及び問い合わせ先

〒615-8686 京都市右京区梅津高畝町47番地 (日新電機株式会社 総務部内)
公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金 担当 檜野、坪井、浅井
E-mail: web-scholarship@ml.nissin.co.jp

2022 年度 奨学金 Q&A

2022 年 3 月 18 日

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金

Q 1 募集対象の詳細は

- A ①基本的には、2022 年度に大学院に入学する修士課程 1 年生が対象です。
②当基金指定（募集要項に記載）の研究をする学生を募集します。
③国内学生を想定していますが、海外からの留学生も応募いただけます。
（但し、日本語能力検定 1 級程度の能力があることが望ましいです。また、申請書に記載する緊急連絡先・身元保証人は、学校関係者の方でご対応いただけますようお願いいたします）
④他の団体からの併願、併給は可能とします。
⑤経済的な困窮度について、書類による選考基準は設けておりません。

Q 2 応募人数に対して給付人数は

- A 給付対象者は全国の 13 大学・専攻の中から各 1 名の 13 名程度です。
各大学・専攻より 1 名のご推薦をお願いします。

Q 3 応募書類は、大学から発送するのか

- A 原則として、大学から発送ください。

Q 4 大学はどの程度関与したらよいか。

- A 公募、推薦、給付決定までのご本人とのやり取りをお願いします。
但し、当基金指定の面接日程に学生の都合が合わない場合は、その調整について、当基金より直接連絡させていただきます。

Q 5 選考について：

面接の内容は

- A 詳細はお伝えできませんが、ごく一般的な面接です。

面接の主旨は

- A 本人の研究内容や人柄、経済的な困窮度合いを確認し、給付の可否を判定します。

日程は

- A 5 月 18 日（水）または 5 月 20 日（金）を予定しています。

- Q 6 面接時の交通費は。
- A 来社される場合は、当基金規定の交通費を現金で支給します。
応募時に旅費精算書をご提出いただき、面接当日に、その精算書に記載された金額をお支払いします。
- Q 7 面接日程が合わない場合は。
- A 学生の都合に合わせてますのでご相談ください。
- Q 8 奨学生の義務は？
- A ①1月～2月頃に交流会（研究報告会と懇親会）を予定していますので、ご出席ください。7月頃に日程をご案内する予定です。
②4月には在学証明書や成績証明書の提出をお願いする予定です。
③また、卒業後に「卒業生通信」への寄稿をお願いします。
卒業後の初年度は必ず寄稿くださいますようお願いいたします。
④ご連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）を変更された際には速やかに、当基金の事務局にお申し出ください。
- Q 9 奨学金の給付方法や、受領の注意点は。
- A 学生の口座に3ヶ月分まとめて直接振り込みます。
振り込み予定日を、予めご本人宛にメールでご連絡します。
- Q10 留学したいのですが。
- A 原則2年間の給付です。個々人の事情に応じて検討しますのでご相談ください。
- Q11 高専専攻科卒の学生の場合、成績証明書は専攻科のものでいいでしょうか。
- A 専攻科のもので構いません。

以上